



令和2年2月 虹のこころ保育園

ちゅうりっぷ組の年長さんは保育園生活があと2カ月になりました。進学が目の前になり、ご家庭では何となく気ぜわしくなっていることと思います。

保育園ではちゅうりっぷ組のお子さんのリクエストメニューがお昼に提供されます。また、給食室の職員がちゅうりっぷ組の子どもたちと食事をしたり、事務室の職員と一緒に食事をしたりします。事務室の職員と食事をするとき、始めは緊張しています。この姿を見ると「緊張することを覚えた」ことの成長を感じます。遠慮をしたり、少しお澄ましする事は社会性が身についている証拠です。

これからも、周りを見てその時その時の状況を理解したり、周りの人たちにも気を向けられるよう、少しずつ成長して行ってほしいと願っています。あと少しの時間を大切に楽しんでもらいたいものです。

### 2月予定

3日(月)節分会

25日(火)ゆうちょ引き落とし

26日(水)誕生会・ちゅうりっぷ組集金日

28日(金)避難訓練

29日(土)お弁当持参日

※年間行事予定に記載していましたひな祭りは「3月3日のおやつを全クラスで会食」することに変更予定です。

また、3月11日は誕生会と「お別れ会コンサート」があります。



節分会(せつぶんえ)

「国土安穩・万民農楽・五穀豊穰・転禍為福」の祈りを込め、豆まきをします。

節分…「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日の事で「季節を分ける」という事を意味しています。特に「立春」は一年の始まりで重要視されていたため、立春を「節分」と呼ぶようになったという説もあるようです。

### 子どもの生活はどう変わったか(1995年～2015年)

○子どもの起床時間が早くなった。

→子どもの起床時間は、20年前に比べると、30分～1時間ほど早まっています。これは保育時間が変わったことも要因の一因です。以前は、保育園でも登園は8時でしたが、今は「朝7時に子どもを預けて8時に出勤したい」といった社会の要望・働き方にあわせ、保育時間も朝7時からなどと早まっています。

○子どもの平均就寝時間は、早くなっている。

→子どもの就寝時間は、21時台に寝る子が多いという傾向は変わりませんが、20時～20時半に寝る「早寝」の子がやや増え、22時半以降に寝る「夜更かし」は逆に少なくなっています。これは保護者の意識が高くなり、早寝・早起きの大切さが知られるようになったのが要因です。



佐藤暁子 東京家政大学大学院 客員教授

ベネッセ教育総合研究所「第5回 幼児の生活アンケート」速報版より

働き方が変わっていき、保護者の方は実際にどのように感じているかはまだまだ結果として分かりづらいですが、子どもの早寝早起きが定着することには保育者として賛同したいところです。早寝・早起きに関しては、お子さんを取り巻く環境(保育園やマスクも含め)の普及が保護者の意識に変化を与えたことが大きな要因と言われています。

が、まだまだ「遅くまでゲームをしていて起きられなかった」や「9時の登園に間に合わなかった」と言うお子さんが、どの保育園でもあるのが実情です。

これからもお子さんの成長に大切な睡眠を意識していきたいと思っています。

### 新年度準備が始まります

今年度も終わりに近づきました。

・進級にあたり、各クラスの懇談会を開催します。お忙しいところ時間を作ってくださいありがとうございます。参加出来なかった保護者の方には、プリントで内容をお知らせします。

・新年度の準備の為、2月より職員の研修があります。担任が違うクラスに入ることがありますので、お知らせしますとともに、ご協力をお願い致します。